

私の知っとる

ぼれええとこ

まちづくりの基本理念

人間環境都市

「市民一人ひとりの人権が大切にされ、住みやすさ、働きやすさが保障される人間主体の都市 福山」

これからの新しい時代においてもこの基本理念を大切にし、引き続き、その実現を念頭において、まちづくりを推進します。

めざす都市像

にぎわいしあわせあふれる躍動都市 さらのまち福山

これまでのまちづくりの基本理念である「人間環境都市」を継承するとともに、新たに「にぎわい しあわせ あふれる躍動都市 さらのまち福山」を将来都市像とし、2016年に迎える市制施行100周年に向け、「チャレンジふくやま 新たな創造と飛躍」をキャッチフレーズに、新たなまちづくりを、市民・企業・団体そしてまち全体で進めます。

今まさに中国・四国地方の拠点都市として、拠点性と求心力を備えた都市機能を充実させ、「福山市に住んで良かった」と思えるよう健康でいきいきと安心して暮らせるまちづくりを行っています。そんな福山のぼれええとこを紹介します。

安心・安全・環境

だれもが安心して安全で快適に暮らせるまち

すべての人の基本的な人権が尊重され、生命や財産が守られ、自然と共生した快適な環境の中で暮らせるまちをめざします。

す



人権文化が根付いた地域社会の実現



地球にやさしい環境づくりと循環型社会の形成

保健・福祉・医療

子どもが健やかに育ち、だれもが健康でいきいきと暮らせるまち

少 子高齢社会において、すべての人が生涯健康で生きがいを持ち、幸せな人生を送り、また、家庭や地域で子どもが健やかに育てられるまちづくりを行っています。

す



最先端の医療現場

ええとこ情報 白内障手術の研究と情熱

三好眼科

院長 三好 輝行さん

1988年(昭和63年)世界一の医療をめざして開業。「地元に戻返しがしたいと思い福山市を選びました」と三好さんは笑顔で語る。2007年(平成19年)米国白内障屈折矯正手術学会主催のフィルムフェスティバルで、2005年(平成15年)につづき史上初2度目のグランプリを受賞した。その他ドイツなどにおいても世界的な評価を受けている。

多様に学び、文化をはぐくむまち

人 づくりはまちづくりの原点。すべての人が生涯を通じてい

つでも、どこでも学ぶことができる社会は、これからの地域を支える力となります。また、国際化に対応して異文化理解を図るとともに、独自の地域文化を育て、新たな文化の創出をめざします。

産業の力みなぎる活力とにぎわいのあるまち

福 山市には、優れた技術力や伝統を持つ産業や、オンリーワン・

ナンバーワン企業の集積、アジアに広がる港湾機能、高速交通網の結節点などの優位性があります。多様な地域資源をさらに発掘し、磨き、福山らしさとして発信することとさらなる発展をめざします。また、中心市街地や交流基盤の整備により、中国・四国地方の拠点都市としての魅力を創出します。

市民とともにつくる自立したまち

ま ちづくりは、市民や団体、企業などと行政とのパートナーシ

ップ精神により、お互いが信頼し、知恵を出し、力を合わせて協働により進めていきます。また、行政にあっては、健全で効率的な都市経営とともに、広域的な連携をとり、行政運営を行います。

まちづくりトピックス

福山市に住んで良かったと思える福山きらりをご紹介します。

どんどん広がる国際交流



2007年(平成19年)に、福山市教育委員会と北京市教育委員会との間で、教育交流の覚書を交わしました。次代を担う中学生・高校生の国際感覚を養う交流が行われます。

子育てにやさしいまち

市民が安心して妊娠・出産・子育てができるよう、母子の健康相談や乳幼児訪問支援などを行っています。また、養成講座を受講した子育てボランティアが、地域での声かけ訪問を行うなど、まち全体で子育てを応援しています。



1小学校区1公民館



福山市は、全国でも珍しい1小学校区に1公民館を設置しています。研修会や趣味のサークル活動が行われるなど、地域住民にとってより身近な生涯学習の拠点施設として活用されています。

ええとこ情報 人権の尊さを学ぶ ホロコースト記念館

ホロコースト記念館
館長 大塚 信さん
「ホロコースト」(ナチスによる大虐殺)を周知するための、日本初の子どもの学びの場。「偶然出会ったアンネの父に、アンネの日記を紹介され感動したことが活動のきっかけ。当時、人命を守った勇気ある人もいた。その感動を一人でも多くに伝えていきたい」と情熱的に語る大塚館長。その感動が感動を呼んでいる。



日本をはじめ各国からの来館者が訪れる

ええとこ情報 駅前再開発事業 魅力ある玄関口の創造

福山駅前開発株式会社
代表取締役 寺田 政則さん
昔は待ち合わせ場所としても親しまれていた福山繊維ビル付近が安全な免震高層住宅やホテル、駐車場、店舗として生まれ変わる計画が進んでいる。寺田さんは「駅前に人が集まるにぎわいを創出したい。クリニックモールなども設けて、高齢者の方なども住み良いコンパクトシティができれば」と意気込みを語ってくれた。



駅前再開発の立体イメージ

ええとこ情報 ふるさと再発見! 「福山知つとる検定」

福山ファンや観光サポーターの増大を狙い、福山市と商工会議所、福山市観光協会が協力して「福山知つとる検定」を創設。2008年2月には第1回目の検定試験が実施され、県内外から600人以上が受験した。



中国新聞社発行の検定試験公式テキスト。
※情報誌「えっと福山」の参考文献として使用